

今にも止まりそうな銚子電鉄の起死回生映画 話題の『電車を止めるな！』原作本を発売

株式会社PHP研究所(京都市南区・代表取締役社長 清水卓智)は、千葉県ローカル鉄道「銚子電鉄」を舞台にした小説『電車を止めるな！——呪いの6.4km』(PHP文芸文庫/680円税別)を、2019年6月8日に発売いたしました。銚子電鉄が製作中の同名映画(2019年8月公開予定)の原作となる、笑って泣けて、ちょっぴり怖い超C(銚子)級エンターテインメントホラー小説です。

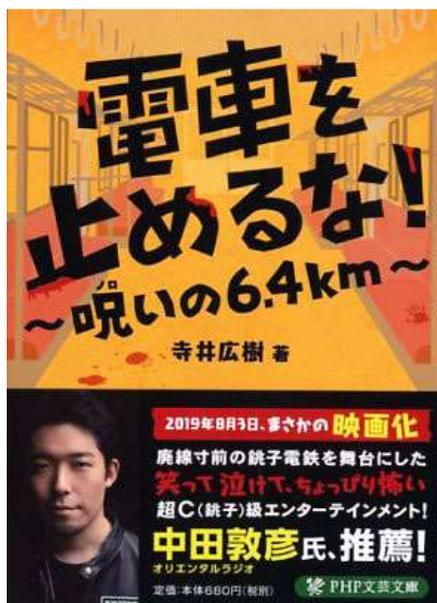
■「まずい棒」「涙活」「離婚式」の仕掛人による“映画とはちがう結末”

著者の寺井広樹氏は、意識的に泣くことでストレスを解消する「涙活」や、ケーキ入刀の代わりに結婚指輪を叩き割る「離婚式」の仕掛人です。銚子電鉄のエンタメ路線を牽引する「お化け屋敷電車」「まずい棒」も、寺井氏がプロデュースしています。この銚子電鉄が、老朽化した変電所の改修費用2億円を捻出するために映画製作を企画。銚子電鉄の竹本勝紀社長の「地域とともに鉄道を存続させたい」という思いと、昨年話題作『カメラを止めるな！』に続きたいという期待をこめて、寺井氏は『電車を止めるな！』を書き下ろしました。「倒産寸前の危機的状況に苦しむ銚子電鉄が舞台」のホントかウソかわからないストーリーですが、小説と映画とは、それぞれ別の結末を用意。原作を読んでから映画を観てもネタバレすることなく、2倍楽しむことができます。

■オリラジ中田氏推薦、銚子電鉄社長は「決して読まないで」

『電車を止めるな！』原作本は、オリエンタルラジオ中田敦彦氏も推薦する小説。すでに、中田氏の同映画への友情出演も決定しています。6月25日(火)からは、「中田敦彦×銚子電鉄」コラボ企画を実施。中田氏の著書『労働2.0』(PHP研究所/1,400円税別)の広告が、銚子電の車両と駅をジャックします(参考資料2-1参照)。この一方で、銚子電鉄の竹本社長からは「決して読まないでください!」「寺井さん、ずるいよ〜。これは映画がこけて、本だけ売れちゃうパターンじゃないですか!」という、非推薦のことばが寄せられました。

まさかの映画化!



■印税は映画製作費に

販売するスナック菓子に「まずい棒」と名付けるほど、経営状況がまずい銚子電鉄。見切り発車したものの、映画製作費そのものが心細かったため、クラウドファンディングで支援金を募ったところ、6月2日(日)の最終日ギリギリに目標の500万円に到達しました。寺井氏の原作本の印税の一部も、もちろん製作費に充てられることになっています。なお、8月3日に先行公開し、9月以降の全国ロードショーを“予定”しております。

■書籍概要

- ◆タイトル: 電車を止めるな!
- ◆サブタイトル: 呪いの6.4km
- ◆著者: 寺井広樹(てらい ひろき)
- ◆判型: 文庫判並製
- ◆定価: 680円+税
- ◆発売日: 2019年6月8日
- ◆ISBN: 978-4-569-76895-3
- ◆発行: 株式会社PHP研究所

■原作本あらすじ

倒産寸前の銚子電鉄が起死回生の心霊電車イベントを実施するが、ライブ配信中に社員によるヤラセが発覚し、ネットで大炎上してしまう。しかしその時、突然かかってきた携帯電話から、子供の幽霊の声が……！？そして運転手が倒れ、電車は暴走し始める。本物としか思えない心霊現象が次々と起きる中、このまま終着駅まで到着すると、大参事は必至。乗客と銚子電鉄の運命は！？

「本当に大丈夫っすかね？」

「ヤラセがばれたら炎上しますよ」

「銚電がなくなると困る人たちがいるんだ。わかっているだろう」

蔵本と社員たちは狭い事務所の中で円陣を組んだ。ぐいと手を差し出すと、ひとりまたひとりと次々に手が上に載せられていく。

「電車を止めるな！」

蔵本は一言そう叫んだ。――

(本文より抜粋)

※書評などのための献本も承っておりますので、お申し付けください。

■中田敦彦著『労働 2.0』× 銚子電鉄コラボ企画について

2019年6月25日(火)～7月7日(日)の期間限定で、『労働 2.0』の広告にジャックされた特別仕様の電車が運行します。※車両の都合により運行しない場合もありますので、ご了承ください。

また、「外川駅」「犬吠駅」のすべての広告スペースにも、『労働 2.0』が掲出されます。

ヘッドマーク

車内吊り



本件に関するお問い合わせ

株式会社PHP研究所 広報部 瀬間、高橋

TEL 03-3520-9638 FAX 03-3520-9663 prinfo@php.co.jp

■映画『電車を止めるな!』について(公式サイトより)



【公開】2019年8月3日(先行公開) ※全国ロードショーは9月以降を“予定”

【原作】寺井広樹著『電車を止めるな!——呪いの6.4Km』(PHP文芸文庫/680円税別)

【監督】赤井宏次

【脚本】赤井宏次、竹本勝紀、寺井広樹、吉村みやこ

【出演】

古賀司照、末永百合恵、HINA、松本倖大、道井良樹、池上恵、相馬絵美、手塚涼大、秦野豪、村井美樹、木村裕子、谷口礼子、柏木亮、ぶっちゃあ、泣石家霊照、鉄平、五十嵐はるみ、志月かなで、光益公映、佐野明子、小嶋みつみ

【友情出演】中田敦彦(オリエンタルラジオ)

【特別出演】日野日出志(怪奇漫画家)

【企画・プロデュース】竹本勝紀、寺井広樹

■試写会のご案内

鉄道ファンの聖地といわれる書泉グランデにて、ダイジェスト版の特別試運転(試写会)を行います。

『電車を止めるな!』原作者の寺井広樹氏はじめ、銚子電鉄の竹本社長が来場、あの映画キャストも登場?!

日時:7月27日(土)13:00開演予定

(変更の場合あり)

会場:書泉グランデ(神保町)6F

※クラウドファンディング支援者が優先参加となります

参加ご希望の方は、書泉ホームページにて詳細をご確認ください。

<https://www.shosen.co.jp/event/100898/>

本件に関するお問い合わせ

株式会社PHP研究所

広報部 瀬間、高橋

TEL 03-3520-9638

FAX 03-3520-9663

prinfo@php.co.jp